

実習内容
ならびに
スケジュール

小児科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
月	(第1週)			
	出席確認	香田	8:25	1号館7階エレベーター前
	オリエンテーション	香田	8:45	1号館4階カンファレンス室
	セミナー	担当医	9:30	1号館4階カンファレンス室
	セミナー	担当医	10:30	1号館4階カンファレンス室
	(昼休憩)			
	セミナー	担当医	14:00	1号館4階カンファレンス室
セミナー	担当医	15:00	1号館4階カンファレンス室	
火	(第1週)			
	セミナー	担当医	9:15	1号館4階カンファレンス室
	セミナー	担当医	10:15	1号館4階カンファレンス室
	(昼休憩)			
	セミナー	担当医	14:00	1号館4階カンファレンス室
セミナー	担当医	15:00	1号館4階カンファレンス室	
水	(第1週)			
	セミナー	担当医	10:00	1号館4階カンファレンス室
	セミナー	担当医	11:00	1号館4階カンファレンス室
	(昼休憩)			
	NICUカンファ・総回診 一般病棟カンファ・総回診	竹島 竹島	14:00 15:00	NICU 1号館4階カンファレンス室
木	(第4週)			
	症例発表 (パフォーマンス評価) (昼休憩)	竹島・奥田	9:30	1号館4階カンファレンス室
	症例発表 (パフォーマンス評価)	竹島・奥田	13:30	1号館4階カンファレンス室
金	(第4週)			
	症例発表 (パフォーマンス評価) (昼休憩)	竹島・奥田	9:30	1号館4階カンファレンス室
	症例発表 (パフォーマンス評価)	竹島・奥田	13:30	1号館4階カンファレンス室

実習内容
ならびに
スケジュール

小児科（小児科一般病棟）

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
木	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	グループ割り当て	角田・各担当医	8:45	1号館7階東病棟
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
金	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	一般病棟ラウンド	角田・各担当医	8:45	1号館7階東病棟
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
月	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	一般病棟ラウンド	角田・各担当医	8:45	1号館7階東病棟
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
火	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	一般病棟ラウンド	角田・各担当医	8:45	1号館7階東病棟
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
水	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	一般病棟ラウンド	角田・各担当医	8:45	1号館7階東病棟
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
	一般病棟カンファ・総回診	竹島	15:00	1号館4階カンファレンス室

実習内容
ならびに
スケジュール

小児科 (NICU)

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
木	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	グループ割り当て	柴田・各担当医	8:45	NICU
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
金	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	NICUラウンド	柴田・各担当医	8:45	NICU
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
月	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	NICUラウンド	柴田・各担当医	8:45	NICU
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	NCPR 病棟・外来実習	柴田・中田他 各担当医	13:30 15:00	NICU 1号館2階小児科外来他
火	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	NICUラウンド	柴田・各担当医	8:45	NICU
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
水	出席確認	下村・他	8:25	1号館7階エレベーター前
	NICUラウンド	柴田・各担当医	8:45	NICU
	病棟・外来実習 (昼休憩)	各担当医	9:30	1号館2階小児科外来他
	病棟・外来実習	各担当医	13:00	1号館2階小児科外来他
	NICUカンファ・総回診	竹島	14:00	NICU
	病棟・外来実習	各担当医	15:00	1号館2階小児科外来他

◎ 診療科名： 小児科

◎ 責任者氏名： 竹島 泰弘 主任教授

◎ 指導教員氏名： 奥田 真珠美 教授

◎ 実習概要

臨床実習「小児科／小児外科」では、グループを3班に分け、以下のようにローテーションを行う。

	A班	B班	C班
第1週月・火・水	セミナー		
第1週木～第2週水	一般小児病棟	小児外科	NICU
第2週木～第3週水	小児外科	NICU	一般小児病棟
第3週木～第4週水	NICU	一般小児病棟	小児外科
第4週木・金	症例検討・総括		

小児科では以下の実習を行う。

1. 病棟実習（小児科一般病棟・NICU）
2. 外来実習
3. 病棟処置検査実習（採血、点滴、髄液検査などの見学）
4. 外来処置検査実習（採血、点滴、髄液検査などの見学）
5. 小児・新生児蘇生の実習
6. その他の検査、処置、治療の見学
7. 教授回診
8. セミナー

上記実習を行い小児科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- 小児科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
- 小児科領域の患者の基本診察を行える。
- 基本的な検査の選択をおこない実行できる。

- 治療計画をたてることができる。
- 患者、家族の背景を知りその立場に配慮した対応が可能である。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- 成長と発達、妊娠、分娩と乳房の疾患など小児領域関連講義資料の復習（2日）
- 小児科領域の国家試験過去問題の演習をおこなっておくこと（4時間）
- 教科書：「標準小児科学（第9版）」原寿郎監修（医学書院 2022）を参照すること

◎ 評価方法

（知識、技術、態度について S、A、B、C で評価。評価基準をループリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	小児の正常な発育・発達・その生理の理解、代表的な小児の疾患の治療計画について説明できる	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患についてアセスメントができる	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患について概略を説明できる	一部の小児疾患について理解している
	国家試験レベルの内容は十分に理解しており、専門的な内容も理解できる	国家試験レベルの内容は十分に理解している	国家試験レベルの内容は概ね理解している	国家試験レベルの内容は一部理解している
技術	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患、治療計画に基づいた診察が可能である	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患を理解した診察が可能である	基本的な診察ができる	一部の診察ができる
	治療計画作成に必要な検査を選択でき、結果を説明できる。また、後輩に診察法や検査を指導的できる	治療計画作成に必要な検査を選択でき、結果を説明できる	治療計画作成に必要な検査を選択できる	一部の治療計画作成に必要な検査を選択できる
	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患、治療計画について患児やその家族に説明でき、質問も理解できる	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患、治療計画について患児やその家族に説明できる	小児の正常な発育・発達・その生理、代表的な疾患について概ね患児やその家族に説明できる	患児やその家族にとコミュニケーションがとれる
態度	全体をとおして積極的であり、質問が多く、討論も可能である	全体をとおして積極的であり質問も多い	積極的であり質問もある	全体をとおして消極的で質問もない

	配慮ある態度、清潔な身だしなみで患児、家族からの信頼も認められる。	配慮ある態度、清潔な身だしなみであり、児、家族からの信頼も認められる努力を行う	配慮ある態度、清潔な身だしなみである	無配慮な態度や、清潔な身だしなみを保てない。
--	-----------------------------------	---	--------------------	------------------------

S：Super（期待する説明・行動以上に、何かプラス α が見られる）A：十分満足できる（期待する説明・行動が十分見られる）B：概ね満足できる（期待する説明・行動はみられるが、未到達な部分もある）C：努力を要する（期待する説明・行動が見られない）

◎ パフォーマンス評価

実習中以下の評価を行う。

第4週木曜もしくは金曜の総括の時間にプレゼンテーション試験

◎ 中間評価とフィードバック

一般小児病棟週の水曜午後 2 時半、または NICU 週の水曜午後 1 時半から中間フィードバックを行う。

◎ 注意事項

小児科・小児外科臨床実習の初日は8：25に1号館7階小児科医局前エレベーターホールに集合すること。

4・6・7・8・10Gは小児科・小児外科実習中に英語/臨床疫学 作間 未織 講師による論文講読実習があるため、スケジュールを確認すること。

◎実習要領（開始時間の5分前までにスタンバイの事）

- （1）オリエンテーション（8：25～出席確認：1号館7階エレベーターホール）
（8：35～オリエンテーション：1号館4階共用カンファレンス室）

小児科臨床実習の日程を説明する。

シラバスに記載されている日程表は適宜変更されるので、オリエンテーションで配布する日程表を確認すること。

- （2）外来実習

指導教員の診療に立ち会って、診察、診断、検査計画、治療方針等について指導を受ける。

各種の専門外来実習を通し、その意義と役割を理解し、診療手技について実習する。

（3）病棟実習（小児科一般病棟・NICU）

学生1名に1週間毎、患者1名を割り当てる。主治医・担当医から成る主治医団の指導の下、患者診察診を少なくとも1日1回は行う。一般小児病棟担当週は、小児外科実習日であっても、空き時間に主治医団と連絡をとり、診察を行う。

患者の病状を観察、記録、考察し、症例発表（一般小児病棟あるいはNICU）およびレポート（サマリ）（一般小児病棟あるいはNICU）を提出する。

（4）セミナー

小児科の各種専門領域における症例を通じて、その特殊性を十分に理解するとともに、病態・診断・治療に関して指導を受ける。その他、医師国家試験に準じた問題に関して臨床的な知識を深める。

（5）症例検討会

病棟・NICUの患者について、診断や治療方針などの検討を行う。

実習内容
ならびに
スケジュール

小児外科

曜日	内容	担当	集合時間	集合場所
木	オリエンテーション 症例・課題割り当て	大植	8:40	1号館11階医局
	外来見学・医療面接実習 手術説明に参加 IC記録の記載 電子カルテ閲覧・レポート作成	大植 大植・田附・西塔・堺 自習	9:00 連絡時 14:00	外来 1号館7階東病棟 電子カルテ室
金	術前患者回診	大植・田附・西塔・堺	8:15	1号館7階東病棟
	手術見学	大植・田附・西塔・堺	8:45	手術室
	術後診察	西塔・堺	連絡時	1号館7階東病棟
月	外来見学・医療面接実習 手術説明に参加 IC記録の記載	田附 大植・田附・西塔・堺	9:00 連絡時	外来 1号館7階東病棟
	造影検査見学	大植・田附・西塔・堺	13:30	1号館2階X線テレビ室
	術前プレゼンテーション作成・文献検索	西塔	14:30	1号館5階カンファレンス室
火	術前患者回診	大植・田附・西塔・堺	8:15	1号館7階東病棟
	手術見学 術後診察	大植・田附・西塔・堺 西塔・堺	8:45 連絡時	手術室 1号館7階東病棟
	カンファレンス・症例プレゼンテーション	大植・田附・西塔・堺	16:00	1号館5階カンファレンス室
水	外来見学・医療面接実習	田附	9:00	外来
	造影検査見学	大植・田附・西塔・堺	13:30	1号館2階X線テレビ室
	課題発表・総括	田附	14:00	1号館5階カンファレンス室

◎ 診療科名： 小児外科

◎ 責任者氏名： 大植 孝治 教授

◎ 指導教員氏名： 田附 裕子 准教授

西塔 翔吾 助教

堺 貴彬 助教

◎ 実習概要

1.カンファレンス、2.教授回診、3.病棟実習、4.クルズス、5.手術見学、6.手洗い実習、7.外来見学、8.医療面接（予診）、9.その他各種手術・処置・治療の見学などを行い、小児外科領域において的確な診断と治療方針の立案を目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

1. 手術が予定されている症例に対して、術前のプレゼンテーションができる。
2. 外科処置における清潔・不潔を理解し実践できる。
3. 適切に手洗いをし、手術に参加し、手術記録を記載できる。
4. 縫合や結紮、消毒などの基本的手術手技を身に着ける。
5. 内視鏡手術などの低侵襲手術や日帰り手術に関する理解を深める。
6. 小児に対する検査の手技を学ぶ。
7. 小児外科領域における主要疾患についてアセスメントができる。
8. 小児外科領域の患者の基本的診察法を習得している。
9. 初診患者の医療面接（予診）を行い、電子カルテに記載できる。
10. 術前・術後説明の IC 記録を作成できる。

◎ 準備学修ならびに事後学修に要する時間

- 「成長と発達（小児科・小児外科）」のモデルコアカリキュラムに目を通しておくこと（1日程度）。

➤ 外科教科書の小児領域を読んでくること（1日程度）。

参考文献

- 標準小児外科学 医学書院
- 系統小児外科学 永井書店
- スタンダード小児外科手術 メジカルビュー

◎ 評価方法

（知識、技術、態度についてS、A、B、Cで評価。評価基準をループリックで明示）。

	S	A	B	C
知識	代表的な疾患について治療計画を説明できる。	代表的な疾患についてアセスメントができる。	代表的な疾患の概略を説明できる。	一部の疾患について理解している。
	国家試験レベルの内容よりさらに専門的な内容も理解している。	国家試験レベルの内容は十分理解している。	国家試験レベルの内容は概ね理解している。	国家試験レベルの内容まで十分理解していない。
技術	手術の内容を理解し、積極的に参加できる。	手術に普通に参加できる。	手術に参加しているが見学程度である。	手術に途中までしか参加できない。
	診断治療をプレゼンテーションでき、考察も行える。	診断治療をプレゼンテーションできる。	診断治療をプレゼンテーションできるが不十分。	診断治療をプレゼンテーションできない。
態度	積極的に質問も多く、討論にも参加できる。	積極的に質問もよくする。	ノルマはこなしているが、やや消極的。	消極的で質問がない。
	態度・身だしなみが良好で患者さんからも信頼されている。	配慮ある態度・身だしなみがとれる。	配慮ある態度をとるように努力している。	無配慮な態度をとることがある。

態度	清潔操作を確実に実践できる。	清潔操作を理解しなんとか実践できる。	清潔操作が理解できているが十分実践できない。	清潔操作が理解できていない。
----	----------------	--------------------	------------------------	----------------

◎ パフォーマンス評価

- 担当症例の手術見学記録を提出。
- 火曜 16:00 の検討会で術前患者のプレゼンテーションを行う。
- 課題に関して文献検索し、水曜日の総括で発表・レポートを提出。

◎ 中間評価とフィードバック

小児外科は1週ごとにローテーションするので中間評価は行わない。
小児科にて行う。

◎ 注意事項

- ・ 小児科の初日（月曜日）にオリエンテーションの資料を配布するので必ず目を通しておくこと。
- ・ 初日（木曜日）は 8:40 に 1号館 11 階医局に集合し、オリエンテーションを行う。
- ・ 毎日 8:30~9:00 の間に小児外科医局で検温を受け、出席の印鑑をもらうこと。
- ・ 毎朝医局で学生用 PHS を受け取り携帯すること。検査、手術説明、緊急手術などの際に集合時間・場所を PHS で連絡する。
- ・ 火曜日 16:00 開始の検討会には必ず出席すること。
- ・ 必ず教科書は持参すること。
- ・ レポートは全員分をまとめて金曜日に提出すること。